

# ハローワーク岐阜 就職支援業務報告（平成30年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、有効求人倍率が高く、求職者にとっては選択肢が多いが、一方で求人者の人手不足感が強くなっています。さらには、年齢別、性別、雇用形態別、職業別のミスマッチは顕著になっており、こうした構造的なミスマッチによる人手不足を解消するのが、ハローワークの需給調整機能（マッチング機能）の役割であり、①ハローワークが求職者をリードする仕掛けるマッチング、②人材確保・就職支援コーナーの確立、③事業主への雇用管理指導援助業務を重点事項とするとともに、「雇用保険受給者」を重点支援対象者として、再就職支援を強化しています。

この結果、平成30年度の就職件数は8,274件に達し、目標数値を上回ることが出来ました。

また、岐阜市及び各務原市との雇用対策協定締結に基づく、地域自治体等との連携による企業の人材確保対策も強力に推し進め、岐阜市と共同開催した3日間連続の企業説明会をはじめ、創意工夫したイベント開催も計画的に実施し、さらには「魅力ある求人」となるよう仕事内容欄の充実や、毎週1回以上の充足会議開催など求人充足に向けた工夫を重ねた結果、平成30年度の求人充足件数は9,527件に達し、目標数値を上回ることが出来ました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

「雇用保険受給者」を重点支援対象者とし、給付制限中の求職者の来所勧奨や支給終了前の認定日における全員相談により、支援体制を強化しました。

また、平成30年7月に、労働局長定例記者会見を当所において開催し、その後、新聞記者等メディアを対象に「ハローワーク岐阜 メディア見学会」を行い、マスコミ記者に対し、求人情報提供端末の体験や、4月に設置した人材確保・就職支援コーナー、マザーズコーナーなどの案内も行うことで、記者に安定所に対する関心を持っていただくきっかけとなる取組を行いました。

さらに、平成30年8月に、「求人検索講座」実施要領を策定し、職員が求人情報提供端末の使い方や気になる求人の求人票の見方を教える取組を実施するとともに、同年8月に「応募状況確認コーナー」実施要領を作成し、求人検索端末利用者にコーナーで最新の求人応募状況を伝えることで相談窓口への誘導を図る取組を始めました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

有効求人倍率が2倍を超えて推移する中、求人者の人手不足感は一層強くなっており、引き続き、求職者の需給調整機能（マッチング機能）を発揮するため、①仕掛けるマッチング、②人材確保・就職支援コーナーの充実、③事業主への雇用管理指導援助と求人充足支援を重点事項とするとともに、「雇用保険受給者」を重点支援対象者として、再就職支援を強化することとします。

(4) その他業務運営についての分析等

障害者の就職件数については、法定雇用率の引き上げに伴い企業の採用意欲が向上したこと、及び公務部門における障害者雇用の増加に対応するため、当所会議室でのミニ面接会を予定を上回る19回開催したことにより、就職件数は857件と大きな効果が得られました。

職員による事業所訪問については、職業相談部門、雇用開発部門の正規職員は2回以上、非正規職員は1回以上の目標を達成しました。

今後、働き方改革を進めていく上において、企業に働きやすい職場づくりをお願いしつつ、人材確保支援を行うためにも重要な業務と捉え、今年度も正規職員が2回以上（非正規職員が1回以上）実施する計画で継続して取り組んでいきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

### 3 特記事項

管内求職者の半数以上を占める岐阜市、山県市、本巣市の居住者が、「平成30年7月豪雨等に伴う雇用保険求職者給付の給付制限の特例」対象となり、その特例は現在も継続しています。これにより給付制限期間が短縮され受給開始が早まる者が増加したが、一方で雇用保険受給者早期再就職件数は減少しています。

### 4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受給者 等の就職件数	障害者の就 職件数	マザーズ事業の 重点支援対象者 の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	建設分野の 就職件数
実績	8,274 件	9,527 件	2,513 件	96.3%	98.1%	17.0%	17.1%	246 件	857 件	94.0%	40,600 件	4,057 件	218 件
目標	8,144 件	9,372 件	2,680 件	90.0%	90.0%	19.2%	18.5%	257 件	741 件	92.1%	43,429 件	4,241 件	200 件
目標達成率	101%	101%	93%	—	—	88%	92%	95%	115%	102%	93%	95%	109%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク大垣 就職支援業務報告（平成30年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

就職件数の目標達成を重点的に取り組みました。具体的には、雇用保険受給者の全員相談時に積極的な就職の支援や、紹介後の採否確認を確実にを行うことを全職員に徹底しました。また、揖斐出張所においては、雇用保険支給終了時の相談や終了後の継続的な利用を勧奨するなど、新規求職者が減少する中で紹介就職に結びつける取組を徹底しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

採否確認の遅れを解消するため、システムを利用した一覧を作成し担当者別に割り当てて積極的に解消する事としました。

玄関ホールに、「くるみん認定企業」、「新はつらつ職場づくり宣言企業」、「いきいき職場アピール企業」など8項目の「働きやすい職場作りの企業・取組」を実施している事業所の求人票だけでなく、企業が作成したアピールリーフレットも同時に掲載し、求職者により事業所の理解度を深め求人の充足に取り組みました。

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新規求職登録時のみの相談以降再来の無い求職者へのアプローチを積極的に行いましたが、そのアプローチで再来する求職者は殆ど無く、実効性のあるアプローチとするために、どのような点を改善するかも含めて検討しているところです。

### （4）その他業務運営についての分析等

採否確認の遅れを解消するため、システムを利用することは実効性が高いため継続的に実施していきます。

就職件数及び雇用保険受給者の早期再就職件数の取組の強化を徹底していきます。具体的には、紹介部門の全職員に、雇用保険制度（特に再就職手当）の研修を実施し、新規求職者に対しては必ず説明を行い、きめ細かな就職支援を行います。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	学卒ジョブサ ポの支援によ る就職件数	マザーズ HW における対象 者の就職率	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	5,084 件	4,655 件	1,495 件	90.7%	97.4%	19.3%	20.2%	399 件	451 件	96.7%	15,208 件	2,505 件
目標	4,917 件	4,341 件	1,398 件	90.0%	90.0%	21.7%	21.3%	368 件	420 件	92.1%	15,985 件	2,544 件
目標達成率	103%	107%	106%			88%	94%	108%	107%	104%	95%	98%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク多治見 就職支援業務報告（平成30年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ① 各指標に対する取組

当所では、主要指標の「就職件数」「充足件数」の目標達成が求人者・求職者サービスの根幹をなすものと考えて、重点的に取り組み、特に来所された求職者の方に対し、窓口でのプラスサービス（求人票の提供、応募書類の添削・助言、就職支援セミナーの開催・参加勧奨等）を積極的に実施しました。

求職者が減少している今、窓口利用者への対応を最優先し、求職者に対し丁寧な対応を心掛け、ハローワークへの信頼を得る接客対応を行ってきました。

また、求人者の人手不足感が強い中、人材確保につながるよう、求人内容の充実、見直しを提案。それによって見直された求人は「グレードアップ求人」として求人情報提供端末の項目の特化求人として求職者が閲覧できるようになっている事をアピールしました。

#### ② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では相談時の個々の専門的対応力を高めるため、職員研修を行ってきました。労働基準法の知識を問われることも多く、合同庁舎内の労働基準監督署職員を講師として法改正のあった裁量労働制の研修を受講しました。また、求人者から期待される助成金制度について研修を行い、その基本を全職員で共有しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートの自由記載欄において、庁舎内の情報環境について改善を求める意見が見られたため、情報を得やすいレイアウトの配置、掲示物の見直しを行いました。求人情報提供端末内の事業所情報を目につきやすいようにするため、求人情報提供端末画面付近にPOPをつけたり、あらたに画像情報を掲載した求人票を玄関付近のホワイトボードに展示を行うようにしました。また、求人情報提供端末の項目の中に「グレードアップ求人」のボタンがあるものの、該当求人が少なかったため、求人者に積極的に働きかけを行い、該当求人の確保に努めました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

当所では生涯現役支援窓口を設置しています。その中で増加する高齢者の就職ニーズに応えるため、期待される求人、なかでも常用フルタイムの求人を増やし、前期高齢者にあたる年金受給開始前の求職者の方が生活を維持でき、収入を確保できる求人確保に努めていきます。

人手不足分野（介護職）については、毎月介護就職デイを設定し、当所で面接会を行っていますが、事業所見学会により、現場をみることでより介護職の現状を知り、応募へつながる取り組みとして開催を企画予定しております。

マザーズコーナーの運営に関しては、管内のなかでも、一番端に位置する瑞浪市から出張相談を行って欲しいとの声をうけ、利用者の利便性を図るためにも、月に1回、出張相談をはじめます。

(4) その他業務運営についての分析等

県下で一番高い有効求人倍率（求人が求職を大幅に上回って推移）が続いている地域であり、増加する求人に対して充足が追い付かず、求人者の期待に応えられていません。まずは職員が管内事業所を知るためにも非常勤職員を含め、事業所見学を行い、マッチングにつなげていきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

### 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの支 援による正社 員就職件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受け た対象者の 就職率	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	4138 件	4055 件	1376 件	90.7 件	98.1 件	17.0 件	19.5 件	245 件	323 件	99.6 件	14901 件	1931 件
目標	4288 件	4114 件	1359 件	90.0 件	90.0 件	19.5 件	21.2 件	237 件	320 件	92.3 件	14291 件	2094 件
目標達成率	96.5%	98.6%	101.3%	—	—	87.1%	91.9%	103.4%	100.9%	107.9%	104.3%	92.2%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率



# ハローワーク高山 就職支援業務報告（平成30年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ① 各指標に対する取組

当所は、地理的状況から求人・求職の労働市場は単一であり、就職件数が充足件数につながることから、就職件数の目標達成を最重点としています。

広域な管内であることから、窓口のプラスサービスに加え、アタックと称し各職員・相談員が目標数を掲げ、積極的な郵送による求人の情報提供（マッチング）を実施し、ハローワークへの来所勧奨を行いました。

また、失業認定日においては「職種別認定日」を設定し、会議室でのミニ面接会を開催するなど、求職者と求人者の接点を作ることで、就職へのきっかけを作り、就職件数アップを図りました。

さらに自治体と連携し、高山市との一体的実施事業による市内9か所での巡回相談、飛騨市との雇用対策協定による出張相談を実施し、広域な管内をカバーできるよう求職者サービスに積極的に取り組みました。

#### ② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

利用者の方の来所目的について、窓口での的確に把握し、適切な支援が行えるよう所内研修を強化していきます。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

特になし

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

管内のそれぞれの企業に対して、「企業の魅力」「企業の強み」等の情報発信ができるよう取り組んでいきたいと思っております。

求人票は各企業が自由に記載できる部分は限られているが、できる限り情報発信をしていただくことや、求人票以外の方法での情報発信について取り組んでいきます。

また、ハローワークにおける各種イベント等についても、求職者にわかりやすい方法で情報発信を行い、参加者を増やすことが重要である

と考えます。

(4) その他業務運営についての分析等

管内の事業所について、職員・相談員の積極的な事業所訪問が職業相談・職業紹介に効果的と考えます。

まずハローワークの職員が実際に職場を見ることで、紹介時に的確なアドバイスが可能となり、ミスマッチ解消にもつながります。

窓口体制の確保も重要ですが、できる限り事業所訪問を実施し、その情報を全員が共有することで効果的なアドバイス、支援が実施できると考えます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

### 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける重点支援対 象者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	
実績	2,542 件	2,302 件	588 件	91.8%	95.2%	17.2%	20.4%	187 件	100.0%	5,210 件	1,014 件	
目標	2,200 件	2,144 件	605 件	90.0%	90.0%	17.9%	20.6%	170 件	92.1%	5,621 件	1,000 件	
目標達成率	115%	107%	97%	-	-	96%	99%	110%	108%	92%	101%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク恵那 就職支援業務報告（平成30年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所は求職者の減少が著しいこと、また、45歳未満の求職者の在職率が非常に高いこと（約40%）が特徴です。したがって、就職件数の目標を達成するために求職者の掘り起し、在職率の低い高齢者の就職及び雇用保険受給者への求人情報の提供等の支援を最優先の取り組みとして進めてきました。

求職者の掘り起しのため求人情報提供端末利用者に対して声掛けを行い、求人情報提供端末利用者の約20%を職業相談窓口へ誘導することができました。

また、高齢者の就職件数の増加を図るため年齢条件「60歳以上」の求人を積極的に開拓してきました。

特に求人充足会議においては仕事の内容から高齢者でも対応が可能と判断した求人については、求人者に年齢条件「60歳以上」での募集を提案するとともに、ミニ企業説明会への出展を勧奨してきました。

雇用保険受給者に対しては、認定日における全員相談を行っていることから、認定日前の求人情報の提供及び認定日当日の求人の提案を積極的に行ったことにより、雇用保険受給者の早期就職件数の目標をほぼ達成することができました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者の減少が著しいことから、求人情報提供端末を利用している者への声掛けを積極的に行い、職業相談窓口の利用を勧奨しました。

ハローワークの利用者に心地よく利用していただくために、整理整頓により美観を損なわないよう職員全員で心掛けました。

企業の魅力をアピールするため「新はつらつ職場づくり宣言」を活用したイベントを恵那市雇用対策協議会と共催により開催し、あらたに34社が「新はつらつ職場づくり宣言」を行うきっかけ作りができました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

求職者の減少及び在職中の求職者の増加の傾向は、今後も続くものと見込まれます。在職中の求職者が就職した場合、一方では新たな人手不足を発生させていることとなります。45歳未満の求職者の在職率は約40%であり、60歳以上の求職者の在職率は10%にも満たないことから、年齢条件を「60歳以上」とした求人を積極的に開拓し、60歳以上の求職者の就職に向けた選択肢を増やすとともに充足

に繋げる取り組みを進めていきます。

併せて、「くらしビジネスサポートセンター」と連携し、60歳以上を対象としたミニ企業説明会の開催も積極的に取り組むことにします。

#### (4) その他業務運営についての分析等

恵那市の人口は平成31年4月1日現在50,200人であり、確実に人口減少が続いています。人口に占める65歳以上の割合は32.6%であり、岐阜県が28.1%であることからわかるとおり高齢者の割合が非常に高くなっています。ハローワークの有効求職者は45歳未満と45歳以上の比率が概ね1:1であるが、45歳未満の在職率が約40%と非常に高く、在職中の求職者が就職した場合、就職先の企業の人手不足は解消するものの、一方で新たな人手不足を発生させることとなります。60歳以上の求職者の在職率は10%を下回っており、失業中の求職者を就職させることこそが人手不足の解消に繋がることから、当所としては、引き続き高齢者の就職支援を最優先に取り組むこととします。具体的な業務運営としては、年齢条件が「60歳以上」の求人を積極的に開拓して、高齢の求職者の就職に繋がる選択肢を増やすとともに、「60歳以上」の求人情報を恵那市の「くらしビジネスサポートセンター」に提供します。「くらしビジネスサポートセンター」はハローワークより提供された高齢者の雇用に向きの企業の情報を基に、高齢者雇用を効率的に進める無料のコンサルティングを実施するとともに、そのコンサルティングの一環としてミニ企業説明会の出展等を勧奨します。ミニ企業説明会は「くらしビジネスサポートセンター」の主催により開催し、ハローワークは会場の提供及び求職者に対して周知広報を行い連携を図ることで効率的な展開となっています。

就職件数のうち管外への就職は約47%となっています。管内企業は求職者へのアピールができていないため「ユースエール」及び「新はつらつ職場づくり宣言」等を積極的に周知し、管内企業の魅力を求職者に伝えていくことが重要となっています。

## 2 総合評価 (※)

### 標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 特記事項

キャリア教育の一環として、高等学校別に企業説明会を実施しました。恵那市内の企業にも関わらず高校生の認知度が低いことから「恵那市内の企業を知ってもらうこと」を目的として開催したところ、非常に好評でした。



#### 4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	③学卒ジョ ブサポータ ーの支援に よる正社員 求職	⑦正社員 求人数	⑧正社員 求職件数			
実績	893 件	686 件	195 件	100%	96.0%	14.4%	20.2%	86 件	1,983 件	374 件			
目標	892 件	740 件	217 件	90%	90%	16.6%	22.3%	70 件	1,961 件	444 件			
目標達成率	100.1%	92.7%	89.9%			86.7%	90.6%	122.9%	101.1%	84.2%			

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク関 就職支援業務報告（平成30年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、求職者担当制や提案求人ストック10などの取組を行いました。

特に提案求人ストック10については、「おすすめ求人」を常時、手元に10件以上ストックして相談時に情報提供することでマッチングに繋がっており、年間目標の就職件数100件に対して実績は111件となりました。

また、30年度から新たに「企業参観日の登録」「同実施」の取り組みを開始しました。この企業参観日については、利用者は履歴書不要で気軽に企業へ見学に行けるので「求人票だけでは分からない会社の情報がよく分かった」などの評価をいただいています。

#### ② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、各種助成金に関する研修を実施して助成金の理解を促しました。

また、障害者に関する職業相談時の留意点及び相談の進め方について、研修を実施して職員の資質向上を図りました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、求人情報提供端末の1回の利用時間と印刷枚数が少ないとの意見がありましたので、利用時間を30分から60分とし、印刷枚数を5枚から10枚に変更しました。

また、ハローワークの利用案内に面接対策が記載されていなかったことから、新たに、毎週金曜日に「予約制」で実施する利用案内の見直しを行い、面接対策専用のチラシも作成してサービス改善を図りました。

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

毎週木曜日に企業から希望を募って企業説明会を開催していましたが、派遣、請負、生命保険の外交員等、希望する求職者が少ない職種が多いため、就職に繋がる取組となりませんでした。平成31年度からは、ハローワークが求職者のニーズに沿った職種を選定することで参加しやすいよう改善を図ることとします。

(4) その他業務運営についての分析等

平成30年7月の豪雨により激甚災害の指定に伴う特例措置に係る給付の対象地域となったことに伴い、給付制限が3か月から1か月に短縮されたことから、雇用保険受給者の早期再就職件数について、影響(減少)があったと思慮されます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの支 援による正社 員就職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数	
実績	2,413件	2,357件	590件	96.3%	96.4%	19.6%	19.8%	194件	311件	6,794件	1,165件	
目標	2,394件	2,246件	639件	90.0%	90.0%	21.5%	21.1%	188件	240件	6,577件	1,189件	
目標達成率	100%	104%	92%			91%	93%	103%	129%	103%	97%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率



# ハローワーク美濃加茂 就職支援業務報告（平成30年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ① 各指標に対する取組

当所では、地元企業への支援のため主要指標の「就職件数」「充足件数」の目標達成を最重要と考え取組みを行いました。

特に新規求職者の大幅な減少傾向が続く中、ハローワークに足を運んで頂ける魅力ある支援サービスを提供することに心掛け、以前から開催している「介護就職デイ」、「職場見学ツアー」に加え、新たに「ミニ面接会」を毎週2回開催し、事業所からは好評価を頂いています。

「介護就職デイ」開催回数23回      参加者155人      うち就職者2人

「職場見学ツアー」開催回数4回      参加者37人      うち就職者1人

「ミニ面接会」開催回数82回      参加者314人      うち就職者53人

さらに、地方公共団体及び地域の商工団体等との連携にも積極的に取組み、常日頃からの日常的な「顔の見える関係」を礎に、「白川町・白川町商工会との連携協定に基づく月1回の出張相談」、「みのかもジョブフェアの開催（年3回）」、「みのかも市民まつりへのハローワークブース出展（2日）」等、様々な連携を実施していますが、新たに美濃加茂市との連携協定締結により、アピタ美濃加茂店にオープンした「みのかも女性活躍支援センター[リオラ]」での月1回の出張相談は予約殺到で、地域におけるハローワークの存在意義を高めることができたと考えています。

#### ② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、ハローワーク関にて開催された監督官を講師とした「労働基準法に関する研修」に若手職員が参加し、参加した若手職員が講師となって業間研修を開催し職員の資質の向上に努めました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

庁舎構造や事務室内有効スペースの関係から難しい点もありますが、玄関ホールと受付カウンター前のスペースを有効活用して、ユーザー認定を取得された企業、新はつらつ宣言をされた事業所、ミニ面接会の開催案内を掲示し、目につきやすい周知・案内としました。

更なる改善の余地はありますが、今後もハローワークに足を運んでもらえるようなサービスに取り組んでいきます。

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

当所管内は人口減少が著しい地域を多く抱えており、U・Iターンや移住に関わる施策でハローワークへの期待が高いことから、全国ネット

ワークの強みを有効に活用した連携（白川町・白川町商工会との連携協定に基づく月1回の出張相談、美濃加茂市との連携協定に基づく「みのかも女性活躍支援センター[リオラ]」での月1回の出張相談）を図っていきます。

また、管内人口における外国人の占める割合が多く、外国人対策は重要な要素となっており、地方公共団体等との連携強化を図っていきたくと考えています。

その他、「ユースエール認定企業」、「新はつらつ職場づくり宣言事業所」を1社でも多く増やし、「働き方改革のさらなる推進」、「若者の採用・育成に積極的で雇用管理が優秀な中小企業の指導と育成」に努めていきます。

#### （4）その他業務運営についての分析等

平成30年度は、災害救助法が適用となり雇用保険受給者の給付制限が短縮されたことで「雇用保険受給者の早期再就職件数」が未達成となった大きな要因ですが、雇用保険受給者の紹介就職を増やすため、職員の事業所訪問の回数を増やし、実際に見て、感じた情報を求人票に反映していきたいと考えています。

## 2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	仕掛ける マッチング 件数		
実績	1,729件	1,468件	474件	98.7%	93.8%	19.5%	21.2%	5,021人	887件	1,124件		
目標	1,699件	1,378件	575件	90.0%	90.0%	21.0%	21.6%	4,995人	871件	950件		
目標達成率	101%	106%	82%			92%	98%	100%	101%	118%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク中津川 就職支援業務報告（平成 30 年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ① 各指標に対する取組

現在の雇用失業情勢はいわゆる「売り手市場」であり、ほとんどの職種が人手不足の状況のなかで、当所では求人者支援による充足サービスを最重要と考え、特に重点的に進めることとしました。受理後一定期間経過しても応募がない求人を中心に、求職者視点に立った「求人充足会議」による検討、求人者担当制による求人票の記載内容の充実アドバイスから求職者への情報提供、マッチングが一体となったきめ細かい支援を行いました。

働きかけにより条件を見直した求人を「リフレッシュ求人」、受理後1週間経過時点で紹介件数1～2件の求人を「今がチャンス求人」とし職員間で共有及び所内待合室への掲示や安定所内公開端末への特化表示により求職者の目に触れやすいよう特出しすることでマッチングを進めました。

また、「働き方改革」が求められる中で、岐阜労働局が実施している「新はつらつ職場づくり宣言」への登録を行った事業所の情報を所内に掲示することで、求職者への周知を図り、また、登録事業所を対象とした企業説明会を開催し登録のインセンティブとなるよう計りました。

以上の取組により、充足件数は1,288件と目標を上回る成果が得られました。

#### ② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、マッチングにつなげるために相談記録の記入内容についての所内勉強会と職業相談技法向上のための研修を実施しました。

また、労働関連法規の知識を深めるため、専門用語や裁量労働制に関する研修も実施しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者が相談窓口を利用しやすいように、求職票記載台、求人情報提供端末の初期画面及びプリンターに、窓口での支援メニューや求人がないと相談できないところではない旨を掲載し窓口誘導対策を実施しました。

また、求人情報誌にハローワークの支援メニューを掲載することにより、紹介状の交付を受けるためだけに来所されるのではなく、求人情報端末の利用や応募書類の書き方のアドバイスを受けるなどリピーターとなっています。

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

正社員求人数が目標達成率106%に対し、正社員就職件数が同95%と目標をやや下回りました。（1）①で挙げた求人者支援による充足サー

ビスの取組を正社員求人を中心に進め、取組の結果充足出来た求人については好事例として所内での情報の共有を図ることとします。また、情報収集のために事業所訪問を積極的に行います。

#### (4) その他業務運営についての分析等

「平成30年7月豪雨」による災害救助法の適用により、雇用保険求職者給付の給付制限期間が短縮されたことから、雇用保険受給者の早期再就職件数は目標達成率86%に留まりました。当該措置は令和元年11月19日まで延長されておりますが、離職早期の段階において再就職意欲の喚起及び維持を図るため初回講習において支援メニューや窓口誘導案内、再就職手当の活用を促すとともに、初回及び2回目認定日において求職活動方法、求職条件優先順位等のアンケートを行い希望条件についての適格把握を行い、求職者の話をじっくり聴くことにより信頼関係を築きながら的確紹介、早期再就職に努めてまいります。

## 2 総合評価 (※)

### 標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	公共職業訓 練の終了3 か月後の就 職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数		
実績	1,278 件	1,288 件	280 件	97.3%	91.7%	17.0%	22.5%	36 件	3,274 件	540 件		
目標	1,212 件	1,200 件	324 件	90.0%	90.0%	19.1%	21.8%	24 件	3,094 件	565 件		
目標達成率	105%	107%	86%	-	-	89%	103%	150%	105%	95%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率